

HPV感染症(子宮頸がん等)予防接種のお知らせ

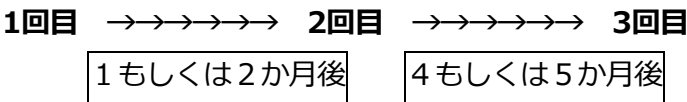
子宮頸がんは、性交渉によってHPVというウイルスに感染することが原因です。感染後、一部の方が数年から十数年かかりがんへ進行していきます。そのため、できる限り性交渉が始まる前の年齢に予防接種することが勧められています。

同封のリーフレット等をご覧のうえ、ご希望の方は下記の医療機関にご予約ください。

記

1. 対象者 : 小学6年生から高校1年生の女子
2. 接種方法 : ① 指定されているワクチンが3種類あります。保護者の方が選択できます。予め裏面の説明書をご覧のうえ、薬を決めてから病院に予約をしてください。

② 接種回数 合計3回



11～14歳はシルガード9
を使用すると2回で終了

3. 接種期間 : 小学6年生～高校1年生の3月末まで

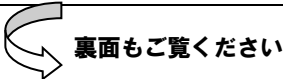
母子手帳を忘れずに！

4. 接種病院・日程 :

病院名	日時	予約	取扱いワクチン
津別病院 Tel76-2121	月～土曜日 予約時に曜日と時間をご相談ください	5日前までに予約	シルガード9
美幌 田中医院 Tel73-2913	月～土曜日 9:00～11:00 (土曜は午前のみ) 13:30～17:00	3日前までに予約	3種類OK
美幌町立国民健康保険病院 Tel73-4111	【小・中学生】(小児科) 月・水・木・金曜日 14:00～16:00 【高校生】(内科) 月～金曜日 15:00～16:00	3日前までに予約	3種類OK
北見赤十字病院 Tel0157-24-3115 ※小児科は現在定期通院中の方 限定	【小・中学生】(小児科) 火曜日 14:30～15:00 【高校生】(産婦人科) 月～金曜日 8:00～11:00	前日までに小児科 または産婦人科に 予約	シルガード9 ガーダシル

5. その他 :

～12歳	予診票の最後は保護者サイン。当日は保護者の方は必ず同伴してください。
13 ～15歳	予診票の最後は保護者サイン。当日、保護者の方が同伴できない時は、専用の予診票が必要になりますので健康推進係までお電話ください。
16歳以上	予診票の最後は本人がサインでも可。当日はお子様だけで接種可能です。保護者の方は注意事項をよくご覧のうえ、予診票の内容は事前にご確認ください。



HPV感染症(子宮頸がん等)ワクチン 3つの薬の違い

以下の3つの薬が指定されています。保護者の方が選択のうえ、予約時に薬名をお伝えください。
 なお、原則として途中でワクチンの種類を変えずに3回接種することをお勧めしています。

		シルガード9	ガーダシル	サーバリックス
国内発売日		2021.2	2011.8	2009.12
メーカー		MSD	MSD	gsk
予防するHPVの数		9種類	4種類	2種類
効果		6、11、16、18、31、33、45、52、58型の感染に起因する以下の疾患の予防 ○子宮頸がん及びその前駆病変 ○外陰上皮内腫瘍、並びに膣内皮内腫瘍 ○尖圭コンジローマ	6、11、16、18型の感染に起因する以下の疾患の予防 ○子宮頸がん及びその前駆病変 ○外陰上皮内腫瘍、並びに膣内皮内腫瘍 ○肛門がん及びその前駆病変 ○尖圭コンジローマ	16、18型感染に起因する以下の疾患の予防 ○子宮頸がん、及びその前駆病変
用法		9歳以上の女性 筋肉注射 1回目→2か月後・2回目→4か月後3回目 ★9～14歳は2回終了も可 1回目→6～12か月後・2回目	9歳以上の者 筋肉注射 1回目→2か月後・2回目→4か月後・3回目	10歳以上の女性 筋肉注射 1回目→1か月後・2回目→5か月後・3回目
副反応	50%以上	疼痛	疼痛	疼痛・発赤・腫脹、疲労感
	10～50%未満	腫脹、紅斑、頭痛	腫脹、紅斑	かゆみ、腹痛、筋肉痛、関節痛、頭痛など
	1～10%未満	浮動性めまい、悪心、下痢、かゆみ、発熱、疲労、内出血など	頭痛、かゆみ、発熱	じんましん、めまい、発熱など
	1%未満	嘔吐、腹痛、筋肉痛、関節痛、出血、血腫、倦怠感、硬結など	下痢、腹痛、四肢痛、筋骨格硬直、硬結、出血、不快感、倦怠感など	知覚異常、感覚鈍麻、全身の脱力
	頻度不明	感覚鈍麻、失神、四肢痛など	失神、嘔吐、関節痛、筋肉痛、疲労など	四肢痛、失神、リンパ節症など

HPVワクチン接種後には多くの方に接種部位の痛みや腫れ、赤みなどが起こることがあります。まれですが、重い症状（重いアレルギー症状、神経系の症状）が起こることがあります。

お問い合わせ先：津別町役場 健康推進係 TEL0152-77-8380